

笑顔いっぱい 阿村っ子



上天草市立阿村小学校
学校だより
第14号
R3.9.28（火）
文責 坂本和子

メディア(スマホ・タブレット)について みんな（子供・家庭・学校）で考えましょう

夏休みから9月にかけて、子供たちも職員も、メディアの利用について考える機会がたくさんありました。ホームページにはその都度掲載しましたが、まとめてみます。

7/27（火）上天草市子どもサミット

14：00から、松島総合センターアロマメインアリーナを会場に、令和3年度上天草市子どもサミットが開催されました。阿村小からは、企画委員の6年生、
さんと
さんが参加しました。話し合いは前後半に分かれ、後半は、中学校区毎に「私たちのネット利用のルール」についての話し合いが行われました。このルールは、以前のサミットでの話し合いをもとに作られたもので、これを新たに見直しをしようというものです。どの学校も、事前によく考えをまとめてきていましたが、この場での合意形成は難しく、今回話し合ったことを学校に持ち帰り、学校でのルール作りにかかす、ということになりました。



9/9（金）松島中学校区児童・生徒会オンライン会議



松島中学校区では、せっかくのサミットでの話し合いを「松島中校区保小中連携カリキュラム」の中の「メディア関係」の項目の見直しに繋げよう、ということになりました。コロナ禍でオンライン会議の重要性が高まり、上天草市内の学校同士でオンライン会議ができるようシステムが整えられていますので、オンライン会議で行うことにしました。

それぞれの学校でメディアに関する「時間」「命」「心」の項目について、話し合いを行い、4校の意見の集約を行った上で、当日の本番となりました。今回の会議も子どもサミット同様、企画委員の2人が参加しましたが、阿村小としての意見は、6年生と企画委員会が話し合ってくれました。

「時間」については、話し合いの時間が足りずに、中学校としての統一したルールは決まりませんでした。目指すところは同じでした。利用の仕方について、子供たちが自分たちで考えること機会を持てたことが、本当によかったと思います。私たち大人は、子供たちが自主的に取り組んでいけるよう、支援していくことが大切だと思います。

裏面もあります

「粘り強くやり抜く子ども」「考え、行動する子ども」「思いに気付き、協働する子ども」

9/21(火) 児童集会(企画委員会)

真剣に視聴しています。



児童集会は、企画委員会からの発表で、オンラインで行いました。発表内容は、メディアについてです。夏休みの上天草市子どもサミット、9月の松島中学校区児童・生徒会のオンライン会議と行い、企画委員会でメディアについて考えてくれました。そして、阿村小学校のみんなで守っていききたい決まりを発表してくれました。

みんなで守ろう！



寝る時刻も、「松島中学校区保小中連携カリキュラム」に明記されています。低・中学年は9時半、高学年は10時です。その時刻の1時間前には、ということですから、遅くとも低・中学年は8時半、高学年は9時にはスマホ・ゲームをやめようということです。子供たちがあえて「寝る1時間前」としたのは、理由があります。ブルーライトが睡眠に影響を与えることを考慮し、何時に寝ようと1時間前にはやめることが大切だと考えたからです。子供たちの勉強の成果です。寝る時刻を守り、その1時間前にやめようと決めたことは、素晴らしいと思います。

時間

寝る1時間前にはやめて、家族にあずけよう！

命

個人情報分からないように、投稿するときは家族に相談しよう！

心

知らない人とはつながらず、フィルタリングをつけよう！

自分も相手も傷つないように、言葉や行動に気を付けよう！

知恵

我が家のルールを決めて、守りましょう！



企画委員会の発表があつてから1週間。ご家庭で、「我が家のルール」を決められましたか？お子様から、「我が家のルールを決めようよ。」というお話はありましたか？この、子供たちが決めたルールを子供たちが守れるように、家族での話し合いが大切です。どうぞ、話し合っ、決めてください。どのようなルールが決められたのか、お尋ねして、お知らせもしていこうと思います。



コミュニティから発表する企画委員会

保護者のみなさんが小学生だったころ、スマホどころか、携帯電話を持っている小学生などいなかったでしょう。中学生に携帯を持たせるのはどうか、という時代だったと思います。この10数年で、社会のデジタル化は大きく進みました。「自分はこうだったから・・・」は全く通用しない時代です。スマホ・タブレットを使わない、と言う選択肢も現実的ではありません。ノーメディアからメディアコントロールへ。適切に使う術を親子で考えていくことが大切ではないでしょうか。大切なお子様を守るために、保護者のみなさんもスマホ社会の現状をよく知り、お子様の状況をよく知り、しっかり話し合っていたいただきたいと思います。

子供たちが大好きな「switch」、使用時間が長くなりすぎるのが保護者の方の共通の悩みですよね。その悩みの解決に「見まもり設定」というアプリがあるのを知りました。スマホにはフィルタリング、ゲームには見まもり設定で子供を守りましょう！

